

就職体験談

卒業生氏名 : スェジントウン (ミャンマー)
卒業年度 : 2020年3月
卒業学部 : 中部学院大学短期大学部 社会福祉学科

私は中部学院大学短期大学部社会福祉学科を卒業しました。介護福祉コースで勉強した2年間は本当にあつという間でした。

入学した頃は、授業で介護の勉強に追われる毎日を心配な気持ちで送っていました。しかし、先生方は留学生が授業の内容が分からないのを心配してくれて、留学生がなんでも聞けるように「留学生クラス」を聞いてくださったり、私達留学生と先生と一対一で相談に乗っていただけました。そのため、落ち着いて毎日の授業も楽しく参加できました。

短大の授業では介護の技術だけではなく、利用者様とコミュニケーションがスムーズに取れるように人との関わり方なども学びました。

今、私はデイサービスセンターで働いています。毎日デイサービスを利用する利用者様は違うので、利用者の名前を覚えるのに時間がかかりました。

デイサービスは利用者だけでなくその方の家族との関わりも大切です。大学で学んだ事を活かしながら毎日楽しく仕事をしています。就職してからは、職場の先輩達が仕事の内容を優しく教えてくれたり、外国人の私達のためにわかりやすい言葉や方法で指導してくれたりして私は本当に幸せです。

将来はこれから日本に留学してくる後輩達に、自分が経験したことなど、色々な事を教えられる先輩になりたいと思います。